

秋の火災予防運動 期間です

これからの採暖期は、特に火災が起こりやすくなります。火災の多くが、ちょっとした不注意や気のゆるみによる「うっかり火災」です。安心・安全な暮らしのため、日頃から家族みんなで防火チェックを行いましょう。

令和2年度全国統一防火標語

その火事を 防ぐあなたに 金メダル

期間中、市内各所に防火ポスターを
掲示して、火災予防を呼びかけます。

富山市防火ポスター入賞作品



小学生の部 金賞
笠井音羽さん(東部小学校6年生)



中学校の部 金賞
森川真尋さん(堀川中学校2年生)

防火のチェックポイント

住宅火災の多くは、ちょっとしたポイントを押さえると、防ぐことができます。次のチェック表で確認してみましょう。チェックできなかった項目を改善することが、火災予防につながります。

放火

- 家の周りに可燃物を置いていない
- 郵便ポストに新聞などをためていない
- 物置や車庫は施錠している
- ゴミは収集日の朝に出している
- 照明器具を取り付け、建物周辺を明るくしている



ストーブ

- 使い始めるときに点検している
- 給油は、火を消してから行っている
- 燃えやすいものを近くに置いていない
- 就寝前や外出時は火を消している
- 給油後、タンクのふたは確実に閉めている



こんろ

- 周りに燃えやすいものを置いていない
- そばを離れるときは、必ず火を消している
- こんろ周りやグリル内を定期的に掃除している



令和2年の市内での火災発生状況(9月30日現在)

火災発生件数 … 55件(うち、住宅からの火災が23件)

市内での主な火災発生原因

放火(疑い含む)、電灯・電話等の配線、配線器具… 各4件
ストーブ、電気機器、マッチ・ライター …… 各3件

電気機器(リチウムイオン電池)

- 専用の充電器を使用して充電している
- 電池の仕様に応じた設定で充電している
- 膨張・異臭などの異常が生じた電池を使用していない
- 電池に衝撃を与えたり、強く押ししたりしていない
- 社告・リコール品の電池を使用していない



【リチウムイオン電池による火災が増加しています】

掃除機のバッテリーなどから火災が発生しており、その多くが純正バッテリーではありません。

また、リチウムイオン電池は強い衝撃が加わると内部でショートし、激しく燃焼することもあるため、注意が必要です。

たばこ

- くすかごに吸殻を捨てていない
- 寝たばこやたばこの投げ捨てをしていない
- 灰皿に吸殻をためず、こまめに捨てている
- 吸殻は水に濡らしてから捨てている



※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、毎年秋に開催していた「消防総合訓練」は中止します。



▲立山くん
© 藤子スタジオ

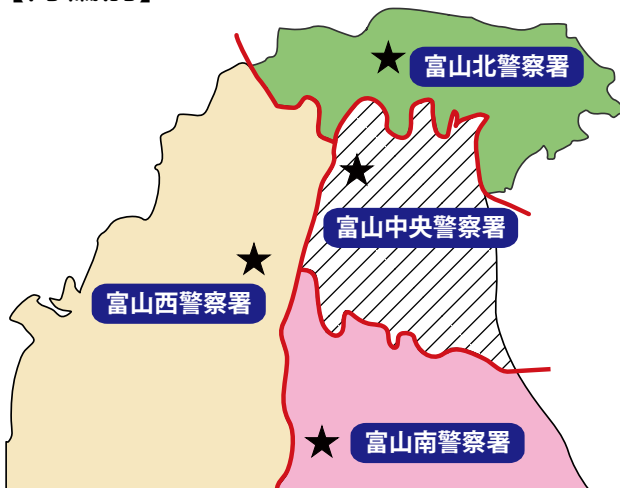
富山県警察からのお知らせ

～市内警察署の再編について～

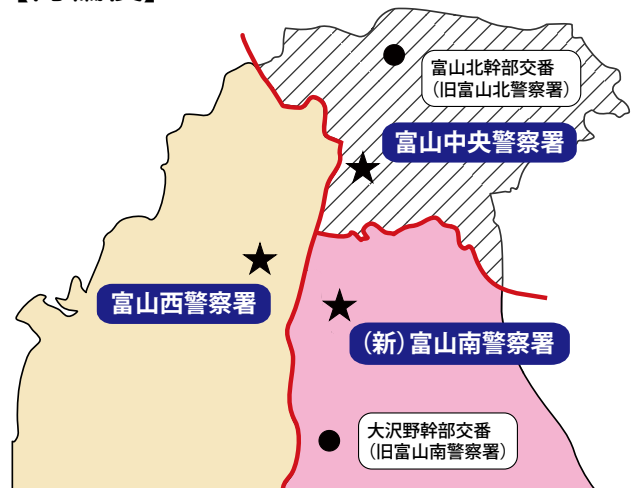
富山県警察本部警務課 ☎441-2211

市内の警察署は、**11月24日(火)**から富山中央警察署・富山南警察署・富山西警察署の3警察署体制となります。
また、再編に伴い富山南警察署が移転します。

【再編前】



【再編後】



再編後の変更点

- ◆富山北警察署の管轄区域は、富山中央警察署の管轄となります。
- ◆富山中央警察署の管轄区域の一部(光陽、堀川、堀川南、山室、山室中部、太田、蛭川)は、富山南警察署の管轄となります。
- ◆現在の富山北警察署庁舎は、富山北幹部交番として、富山南警察署庁舎は、大沢野幹部交番として運用します。



富山南警察署の移転先

住所 富山市蛭川123番地1

電話番号 420-0110



※詳細は、県警察本部ホームページ(<http://police.pref.toyama.jp/>)をご覧ください。